

学校だより

志おん



NO. 385

令和8年9月17日

大田市立志学小学校発行

TEL83-2025

学校HPQRコード



学校教育目標 続けていく 変えていく

2学期が始まりました

今学期は9月1日から始まりました。式辞では最初に、初めての「始業式」参加の1年生に「始業式とは何か」を説明してスタートしました。そのあと、夏休みの自由研究にちなみ、花火について調べたことを交えながら、その変遷と進化について話をしました。花火は江戸時代から今に続いている文化であり、芸術です。今からおよそ40年前の花火大会は、いろいろなサイズの花火を1発ずつ職人が手作業で火をつけて上げていました。2000年ぐらいから少しずつ電気制御による点火が始まりました。今から10年ぐらい前になると、火薬に調合する金属の種類が増え、それにより多彩な色を出すことができるようになりました。その後もどんどん色の数や花火の種類が増え、また打ち上げもコンピューターが打ち上がる高さや爆発までの時間を計算して、きれいな演出になるようプログラミングを行い、現在のショータイムの形が出来上がりました。



最近では音や音楽を合わせたり、ドローンとの共演をしたりと演出方法が多角的になり、一つの芸術作品、演出作品として確立されてきました。昔の花火大会の写真を提示しながらの話に子どもたちは興味津々の様子で、真剣に話を聞くことができました。知らないことを調べたり、わからないことがわかるようになったりすることは勉強の原点で、長い2学期は楽しみながら勉強してほしいとまとめました。今学期もどうぞよろしくお願いいたします。

そばの種まきを行いました

夏休みも残り10日を切った8月22日(土)、恒例のそばの種まきを行いました。毎年取り組んでいる三瓶そばの勉強の、実体験パートがここからスタートします。

あらかじめ、きれいに畝を作ってくださった畑に、1人お椀1杯ずつもらった種をまいていきます。均等になるようにまくことは案外難しいものです。早朝からの奉仕作業の後、子どもたちは疲れも見せず、むしろ楽しみながら取り組むことができました。今年は東京の大学から、志学の地域研究のために3人の学生さんが来られており、その方々とも上手に協力しながらの作業となりました。

この後、秋にはそばの刈り取りと実の選別、冬になってそば打ちと活動は続いていきます。去年はそばが豊作でした。さて、今年の出来は？



集中して活動 笑顔で仲良く元気よく あきらめずに挑戦する 志学の子

PTA 奉仕作業お世話になりました

6月に予定していた今年度1回目の奉仕作業が、悪天候のため中止になって以来、PTA 役員の皆さんには今回の無事開催を心配していただきました。

8月22日、朝から好天の中、たくさんの保護者、地域の皆さんにご参加いただき、奉仕作業を行いました。前半は校舎内の窓ガラスを中心とした清掃、後半は外で敷地内の除草作業をしていただきました。朝8時台だというのに気温は高く、脱水や熱中症に気を付けていただきながらの1時間半でした。

おかげで小学校、中学校ともに、きれいに整えられた環境下で新学期を迎えることができました。ご参加いただきました皆さん、ありがとうございました。



和田弓先生、お世話になります

今後の予定

日	曜	行 事
25	金	PTA 親子ふれあい活動
10/1	木	運動会リハーサル 応援リハーサル
2	金	運動会前日準備
3	土	市小学校体操大会 なかよし作品展
4	日	小中町民連合運動会
5	月	振替休業日

夏休み中に産前休暇に入られた小林先生に代わり、2学期から和田弓（わだゆみ）先生が来られています。以前志学でお勤めだったようで、打ち合わせに来られた際、校舎を懐かしんでおられました。そのせいもあり、当時の子どもたちの名前や保護者の皆さんの名前もポンポン飛び出しました。担任はもたず、専科の先生として、いろいろな学年の、いろいろな教科で授業をしていただきます。



9月から志学小学校へ来ました和田弓といいます。12年前にも勤めていたことがあります。久しぶりの校舎に懐かしさを感じています。

体を動かすことが大好きです。休み時間には子どもたちに誘ってもらって、一緒に楽しく遊んでいます。土曜日の陸上教室では、市内の小学生と一緒に走っています。子どもたちとたくさん関わりながら、楽しい時間を過ごしていきたいと思います。

夏休み作品展を開催しました

紙面スペースの都合上、4・5年生分を掲載しました。

